

「日本のひなた宮崎県」サウンドロゴについて

オールみやざき営業課

1 サウンドロゴ制作の経緯

平成27年度にキャッチフレーズ「日本のひなた宮崎県」及びロゴマークを決定し、県のプロモーションなどに活用し、認知度向上に向けて取り組んできた。

キャッチフレーズやロゴマークは、主として視覚的に認知されるものであるため、今回、新たなアプローチとして、子どもや外国人、視覚障がい者などへも届きやすい手段を持つことで、更なる認知向上を図ることを目的として、サウンドロゴを制作した。

2 サウンドロゴ

キャッチフレーズ及びロゴマークと親和性があるもので、雄大に包み込む優しさ・暖かさあふれるイメージで制作した。

ロングバージョン（約4秒）とショートバージョン（約2秒）の2パターンを制作した。

3 制作者

みやざき大使 井手 綾香 氏（シンガーソングライター、串間市出身）

4 決定の過程

「日本のひなた宮崎県」のコンセプトやロゴマークを踏まえた上で、井手氏に複数案を提示いただき、関係団体（※）の意見を聴取の上、決定した。

※ 「日本のひなた宮崎県」の立上げ時から関わっている、「官民推進会議」の構成団体（県内の商工団体、運輸・旅行・報道・農林水産関係団体等30団体）

5 今後の活用（案）

県の電話の保留音、県政番組（テレビ・ラジオ）、県で制作する動画等で活用するほか、ロゴマークと同様に、フリー素材として一般の方にも自由に使用いただくことを予定している。